カムデンタウン・スタジオ

～ インフォメーション ～

1／Jun／2023 更新

短期から長期まで、ワンランク上の大人向けシェアハウス
シェアハウス個室／ワンルーム（STUDIO）

≪ロンドン・アップルハウス≫ Since 2004

Web: www.londonapplehouse.com
Email: info@londonapplehouse.com
Mobile: +44(0)7900-457-222
Running by ZEKKEY Ltd. (Registered in England No.07742569)

―目次―

ようこそカムデンタウン・スタジオへ

※　カムデンタウン・スタジオって？
※　交通、周辺は？
※　レント（お家賃）、各種割引
※　その他サービス
※　予約、支払い手続き
※　キャンセル
※　最後に…

滞在における注意事項

1.　チェックイン
2.　チェックアウト
3.　掃除、整理整頓
4.　安全管理
5.　物件内の設備
6.　インターネット
7.　洗濯
8.　バスルーム
9.　暖房
10.　節約
11.　消耗品、日用品
12.　喫煙
13.　住所、郵便物
14.　門限、消灯
15.　その他
16.　ルール違反
17.　質問、連絡

各種資料　（ハウス備え付けインフォメーション内）

- Wi-Fi ネットワーク名及びパスワード
- 設備・機器の使い方（洗濯機、除湿機など）
- 住所（Location Map）
- 交通案内（Tube Map、Bus Map など）
- 周辺案内（施設、Shop など）

ようこそカムデンタウン・スタジオへ

カムデンタウン・スタジオって？

1. 形態・・・弊社の他のハウスと同様に、1泊から数ヶ月まで、お荷物一つで滞在いただけるお家です。ただしここは、キッチンもバス室もすべてが専用のワンルームマンションタイプの物件。しかもキッチンは別室、バスルームはバスタブ付きという、長期居住用のしっかりとした独立フラットです。もちろん、光熱費や住民税などの契約も全て対応済み。ロンドンではこうした手軽なワンルーム短期貸し物件（サービスアパートメント）は驚くほどの料金ですが、不動産賃貸相場と同等料金でご提供申し上げます。

2. 定員・・・基本定員は 2 名、実績上は 1 名様でのご利用が多くなっています。ベッドはダブルベッドを配しています。また、日頃はソファーとして使っているシングルソファーベッドを広げればツインベッド室としても使えます。その場合でもスペース的に特段の問題はありません。シェアハウスの場合、例えお部屋の定員内であっても、ハウス全体人数を考慮して判断する必要がありますが、完全独立物件となるここはその必要もありません。

3. 設備・・・メイン室には、ダブルベッド、ソファー（ベッドに可変）、テーブル＆椅子 4 つ、収納スペースがあり、TV、扇風機、ドライヤーを備えます。独立したキッチンには、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、調理器具、食器類、乾燥機付き洗濯機、アイロン、掃除機、洗濯物干し等を備えます。もちろん Wi-Fi 環境、専用セントラルヒーティングですので、つまり全ての生活必需品がこのお部屋専用として備わっています。

4. 特徴・・・ロンドンの若者が集うカムデンの街と、ハイドパークと並んで有名な公園、リージェンツパークがともに徒歩数分です。ロンドンのアクティブさと優雅さを満喫できる絶好の場所にある物件はマンションの 3 階に位置し、窓も多く、明るくて開放的な雰囲気です。また、独立したバス室はバスタブを備え、キッチンスペースも独立していて間取りにもゆとりがあります。中心地にも近いロンドンのこの上ないエリアにある、スタッフも住みたいぐらいの素敵なワンルームマンション。優雅に楽しく、そして便利にロンドン生活を送られてください。

交通、周辺は？

1. 交通・・・ハウスの最寄り駅は、地下鉄ノーザン線(Tube Map 黒色)のカムデンタウン駅(Zone2)で徒歩 4 分、もう一つセンター寄りのモーニングクレッセント駅も徒歩 5 分です。バスも豊富で、中心地からの距離的にもバスだけでの生活も十分に可能です。また、レストランや各種ショップ、クラブやライブハウスも多くあるカムデンハイストリートまで徒歩 3 分、反対方向徒歩 4 分には、ハイドパークと並ぶロンドンの巨大公園、ロンドン動物園のあるリージェンツパークが広がっています。

2. 雰囲気・・・カムデンタウンはロンドンの渋谷・原宿と言われるおしゃれな若者の街。いつも活気に満ち溢れ、通りを行きかう人々も皆楽しそう。ストリートパフォーマーを観光客が囲み、とてもアクティブな雰囲気です。

一方で、リージェンツパーク界隈はセレブも住む閑静なたたずまい。お散歩やジョギング、サイクリングをしている方がたくさん。公園を望む通りのお家はどこも御屋敷のようで、英国の上流階級をイメージできるとても優雅な雰囲気です。リージェンツパーク内にある LONDON ZOO も徒歩圏。意外に広くて十分満足できる動物園ですので、動物たちに癒されたい方は是非。

3. 買い物・・・カムデンハイストリートには、大型スーパー、コンビニ、各種ショップ、レストランやカフェがいっぱい。周辺には日本食レストランも数件あって、日頃のお買い物や食事には不自由しません。そして、カムデンタウン駅からチョークファーム駅方面へ延びるチョークファームロードはあの有名なカムデンロックマーケット。変わった雑貨や洋服、おもしろい土産物、食べ物の屋台などがいっぱいです。

レント(お家賃)、各種割引

レント(お家賃)、各種割引の規定は、ホームページの料金表をご覧ください。時にホームページの記載と異なる内容、例えば期間限定の割引や割増などを予約交渉時にご案内することもございますが、その場合は、あくまで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。

その他サービス

1. 送迎サービス・・・チェックイン日のお迎えや、チェックアウト日のお送りを安価にアレンジします。ご希望の場合はお迎えに関する情報(ポストコードを含む住所と希望時間、空港からなら便名、到着予定時刻、到着ターミナル)を添えてお問合せください。ホームページ内の料金表に、空港など主な地点と当ハウス間の料金、遅延待機料、人数割り増し、お荷物の量、チャイルドシートなどについての記載がありますのでご参照ください。

2. 荷物預かりサービス・・・ご滞在の前後においてお荷物をお預かりできます。料金は、「預かり単価/泊/トランクケース 1 個 ×お預け個数 ×お預け泊数 +ハンドリング料単価/トランクケース 1 個 」です。ただし滞在泊数に応じた割引をしますので、昨今の滞在期間が長い傾向においては、ほぼ「ハンドリング料」のみという無料サービスの意味合いの強いものになっています。料金等の詳細は、ホームページ TOP ＞ インフォメーション ＞ 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。

3. 備品貸し出しサービス・・・・ご要望により、Extra 専用ヒーター、変圧器、ベビーコットなどをお貸しできます。その他でも何かご希望が有る場合は検討しますのでお問い合わせください。貸出しの際は原則として一定の保証金をお預かりします(備品が無事に返却された際に返金します)。専用ヒーターの料金は電気代を加味します。変圧器は100W 程度の変換が限界です。ベビーコット手配の対象は広めのお部屋に限ります。料金等の詳細は、ホームページ TOP ＞ インフォメーション ＞ 滞在システム 3. その他の提供サービスの項をご参照ください。

4. 設備・・・スタジオ内にはスーツケース一つでいらして頂いてそのまま生活できるように、調理設備を含めた一般的な設備や備品が一通りそろっており、使用は全て無料です。同様のシステムのサービスアパートメントでは有料であることも多い、洗濯機や Wi-Fi も無料です。

5. 管理・・・一般の不動産屋さんは大家さんへの仲介ですが、ここは弊社と直接の契約として手続きは簡単で迅速、敷金としての預かり金やリファレンスも頂いていません。一般の賃貸ではご自身で行うことになる光熱費の契約や住民税等の手続きも全て対応済。設備は全て自社のものとして日頃から直接保守管理をしており、各種保険にも加入していますのでいざという時の対応も早いです。

6. 消耗品・・・消耗品は基本的にご自身でのご用意となります。入居時には便宜上、お皿洗い用洗剤、ラップ類、掃除用具、電球などの共用消耗品は無料で補充するようにしていますが、滞在中は基本的に出入りがありませんので、以降はご自身においてお願いします。

予約、支払い手続き

1. ご予約・・・お問い合わせ、お申し込みは基本的にメールでお願いします。お手続きもメールでのやりとりになります。基本的なお手続きの流れは、空き状況の照会 → ご案内 → お申込み → 予約内容提示 → 内容確認 → 予約金のお振込み → 予約完了 です。ただし契約成立時点は、予約内容の確認をいただいた後、弊社から予約受付のメールを送った時です。予約金入金時ではありませんのでご留意ください。直前のお申込みなどの場合は予約金無しで対応させて頂くこともあります。

   居住の法律的定義は 3 ヶ月以上の滞在ゆえ、住居である弊社の各ハウスとも基本的に 3 ヶ月以上からのご案内になります。ただし、それ以下の期間(1 泊から)でも、予約状況上可能な場合はご案内しておりますのでお気軽に空き状況をお問い合わせください。そのような前提上、特に日のある段階においては、空きが有ってもいったん保留させていただき、アレンジを経てのご案内になる場合がありますのでご了承ください。特にスタジオの場合は、(早い段階においては特に)長期滞在者が次に退去する日からの入居者を求めるケースも多いです。

2. 支払い・・・契約時に 30%以上の予約金をお支払いいただきます(日の無い段階などは予約金無しで対応させていただくこともあります)。残金は基本的にチェックイン時にお支払いただきます(期間が半年を超えるような場合はご希望に応じて分割払いも許容していますのでご相談ください)。延長、滞在者追加、送迎などの追加料金は、その都度、前払いでお願いします。支払いの方法には、お振込み、カード、現金が有りますが、具体的には予約手続きの際にメールで順次ご案内します。

※ 諸所の事情や状況により、ホームページやハウス備え付け説明書の記載と異なる内容、例えば期間限定割引や割増、各種制限などを、予約交渉時にご案内申し上げることがございます。その場合は、あくまで、その時々のメールで合意した内容が優先されますことをご承知おきください。

キャンセル

スタジオのキャンセル・ポリシーは、報告日から10 日以内分は当該日料金の 100%、14 日以内分は 50%のチャージです。また、予約金を含めて支払い済みの代金は基本的にご返金致しかねます。従いまして、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以下の場合は、追加チャージもご返金もなくキャンセル手続き終了となり、キャンセルチャージ額がお支払い済みの金額以上の場合は、不足分をお支払い頂いて手続き終了になります(長期契約が基本である以上、追加チャージが生じるケースはほぼありません)。

弊社は、仮予約はお受けしておりませんので、つまり、上記のキャンセル・ポリシーは、期間短縮／キャンセルの無い前提でご契約いただいた上での、想定外の致し方ないご事情へ対してのものになります。契約成立後は、弊社は他の依頼を排他しながらお部屋を確保するという契約の履行に着手します。契約成立後は皆さまにも、契約当事者の一方として誠意をもって契約を履行する義務が有ります。ご契約・お支払いの行為は責任あるご判断に基づいて行い、自己都合に伴う事情変化は、弊社への負担要

求ではなく、ご自身において吸収くださるようお願いします。特に、ワンルームマンションの居住契約のようになるスタジオは、キャンセルという発想自体が合いませんことをどうかご理解くださいませ。

お部屋探し期間中のようにもともと日程が不確定な状況の場合は予めご相談下さい。基本的には、まず確実な期間でご予約を頂き、追加が必要になったら延長していただく形をお願いしています。その時点でお部屋が残っていない可能性が生じますが、その辺りのリスク判断は皆様において取って頂くことになります。弊社としましては、ご延長の可能性のある期間については（契約成立までは確保の保証は有りませんが）マークを入れて注視をさせていただきます。なお、飛行機の手配の都合による数日程度のズレは、日の迫った段階でない限り、キャンセル扱いにせずにスライド対応させていただいていますのでご相談ください。

少人数制の弊害として、キャンセル・ポリシーがやや厳しくなってしまうことをお許し下さい。ただ私どもは余計なチャージをすることなど全く望んではいません。他の申し込みを断りながらお部屋を確保申し上げたうえで、一方的なキャンセルによって生じる損失を避けなければならないだけでございます。そうした損失を避けることが、しいては、占有率を高めることとなり、良い滞在環境ながら少人数かつ安価という難しい要素を並立させるシステムを可能にしますので、ご理解、ご協力をお願いします。

最後に・・・

≪ロンドン・アップルハウス≫は、皆様の協力を賜ることで、常駐管理人等のサービス経費を省いて、相対的に短期の滞在でも、安全なエリアのきれいな物件に、少人数で快適に、そして安価に滞在できる環境を、ロンドンで初めて実現した日系ゲストハウスです。滞在形式はまさにフラットシェア（スタジオはウィークリーマンション）の感じです。預かり金の意味でのデポジットも頂いていませんし、細かい契約書等も無く、いきなりロンドンの住人になれる自由がございます。

ただ一方で、そうした中で良いハウス環境を維持するには、滞在者の高いマナー、掃除等の具体的な協力、キャンセルに伴うダメージへの理解が不可欠なシステムです。『お客様として泊る』ということではなく、『住人として住む』という感覚でご滞在いただく必要がございますので、そのあたり良くご理解の上、安価だから、きれいだからというだけではなく、このシステムが今回のご自身のロンドン滞在に合っている、協力はやぶさかでない、という皆様にご利用いただけたらと思います。

特にイギリスでは電化製品や設備が頻繁に故障しますが日本人がイメージするような迅速な対応は望めません。まずは皆様の方で丁寧にお使いいただくことを心掛けていただきまして、万が一の際は、私どもにおいて迅速な対応をしますので、「自分で住んでいたら自分でやらなければならないのだな、自分が手配したらもっと時間がかかるのだろうな」という感じで、ご甲斐性を持ってご協力いただけますと助かります。

お願いごとが続きまして恐縮ですが、管理人が居ない状況においては、ひとたび滞在が始まってしまえば皆様任せの状態となります。ルールを守ってご滞在いただく限り基本的に干渉致しませんので、ご自身のお家と思って、お掃除などハウスの面倒を見て頂き、マナーと責任感を持って有意義な現地生活をなされてくださいませ。滞在者、スタッフ、全ての方がハッピーに過ごせるよう、それが≪ロンドン・アップルハウス≫の根源的な運営ポリシーです。

滞在における注意事項

1. チェックイン

- スタジオには常駐スタッフはおりません。予め打ち合わせた時間に受け入れの対応をいたします。予約交渉時にご希望を伺いますので、規定チェックイン時間の 15 時～19 時（最終受付）内でご希望のお時間をお知らせただき、弊社スタッフの予定との兼ね合いからお時間を相談させていただきます。

- 規定チェックイン時間の前後 3 時間（12 時～15 時、19 時～22 時）は、時間外対応料をもってチェックインのアレンジが可能です。ただし、12 時～15 時は弊社の対応用に確保している時間でもあります。手続きを終えて鍵もお渡ししますので、一度外出頂いて 15 時以降のお時間にお戻り頂く感じになります。いわば、大きなお荷物を早めに置けるようにするための対応です。

- それ以外のお時間（正午以前、22 時以降）のチェックインは基本的には対応いたしかねます。どうしてものご事情がお有りの場合は一応ご相談ください。基本的には対応不可ではありますが、エキストラ対応料金や送迎サービスの利用を前提に手配が可能かのアレンジを試みます。

- ご到着後、滞在に関しての説明、施設内のご案内、お支払い、鍵の引渡しを行います。リピーター様かどうか、どこまで弊社の滞在システムをご理解いただいてるかなどにもよりますが、最低でも 30 分少々のお時間がかかってしまいますので余裕を見ておいてください。

2. チェックアウト

- チェックアウトは 12 時までです。弊社スタッフの立ち合いはございませんので 12 時以前のご自由なお時間に、所定の処置を終えた上で、ご自身にてご退室ください。

- 規定チェックアウト時間後の 3 時間（12 時～15 時）に限っては時間外対応料をもってお荷物の残置が可能です。あくまで 12 時までに全ての処置を終えて、まとめた荷物を残して鍵を持ってご退室頂き、15 時までに荷物の引き上げと鍵の返却をして頂くことになります。つまり、大きなお荷物をなるべく遅くまで置いておけるようにするための対応です。

- 鍵をお部屋のテーブルの上に並べ置く感じで返却してください。フラットのエントランスはオートロッ

クですので、出た後にエントランスの扉をしっかり閉めて頂ければ OK です。なお、鍵を万が一持ち帰ってしまった場合は至急ご連絡ください。

- 後片付けをしてご退出ください。お部屋はそのまま次の方が使われますので、次の方が気持よく滞在出来るような状態にしてご退出下さい。具体的には、掃除、ベッドメイキング（洗い換え寝具カバー類でベットメイキングをして、使用済みカバー類は洗濯）、ご自身の所有物（キッチン棚、冷蔵庫、バスルームの棚等）の整理、処分をお願いします。チェックイン時にもご説明申し上げます。

- 忘れ物をしないようにご注意ください。ハウスには常駐管理人はおりませんし、基本的に確保、保管、廻送はできません。どうしてもの場合は、見つけることが出来れば対応をさせていただきますが、長期保管は出来ず、廻送に対しては送料に加えて対応料をいただくことになります。

3. 掃除、整理整頓

弊社にはクリーナーはおらず、スタジオの掃除、整理整頓は皆さまに行っていただきます。基本として、使ったものは責任を持ってもとに戻し、使った場所は責任を持ってきれいにしてください。また、スタジオ全体について日ごろからをきれいに保つようにした上で、定期的な掃除もお願いします。

- スタジオはご自身（達）だけの利用になります。共有スペースの有るシェアハウスと違って他の方に迷惑が掛かることはありませんが、不衛生になれば害虫や害獣の問題が出てきます。また湿気によるカビの増殖などはお部屋にダメージを与えることになります。退出時の掃除だけでは現状復帰も難しくなりますので、日頃からきれいな状況を保つようにし、定期的な掃除を行うようにしてください。

- 壁への画びょう、釘打ちはもとより、オイル跡が残ってしまうのでブルータグの使用も禁止です。ダメージの原因が明確な場合は修理費を負担していただきます。

- 日頃の掃除としては、自分が使ったものや箇所をその都度きれいにしてください。その上で定期的にお物件全体の掃除を行ってください。最低でも週に１回、１時間程度の頻度でお願いします。

- 掃除機はバックレス式のものです。バックレス式は、溜まったゴミを捨てるのが簡単という利点の半面、フィルターが詰まりやすいという欠点もあります。ゴミを捨てても吸いが悪いと感じた時はフィルターの掃除をお願いします。説明書によればフィルターは水洗いもできますが、しっかり洗わないと目が詰まるだけですし、半乾きで取り付けると故障の原因になります。ゆえに水洗いはせず、まず表面の大きなゴミを取って、スポンジ部分を外で叩いてホコリを取る方法が好ましいです。

- 冷蔵庫の中は清潔に保ってください。滞在中は責任を持って管理し、退室時は空にしてください。液体のこぼれ跡や食材の残りカスなどもきれいにしてください。なお、庫内に水が溜まる時は、庫内の奥面にある、水汗抜き穴が詰まっていることがほとんどです。お箸などの細長いもので掃除をしてください。

- ゴミはキッチンのゴミ箱にまとめ、いっぱいになったら玄関の外に運んでください。なお、収集のタイミングや方法が頻繁に変わります。ここに定めて記載するのが難しいので、同じマンションのご近所さんに倣ってください。

分別も同じです。現時点では「分別無し」の状況ですが、カムデンカウンシルは順次リサイクル収集エリアを広げていますので、これもご近所に倣って下さい。物件備え付けインフォメーション冊子にノートを入れていくようにします。

お部屋やバス室のゴミ箱、キッチンのゴミ箱は定期的に掃除してください。また収集場所は歩道ですので散らかることの無いよう気を付けて下さい。また、動物に荒らされないよう、出すタイミングなどに気を付けて下さい。

- マンションのコモンエリア、建物のエントランスや階段は、気づいた住人が随時行う感じです。他のフラットの方に頼るだけにならないよう、時々に掃除をしてください。他のフラットに比べて人の入れ替わる頻度が高い弊社のお部屋はご近所からは快く思われていない可能性も高いですので、そうした面で協力をアピールするようにしてください。

‘きれいさ’に対する感覚には個人差があると思いますが、ご自身の感覚ではなく、例えば、日本のウィークリーマンションなどにおいて、一般的に‘きれい’とされるレベルを保つようにお願いします。

4. 安全管理

管理人は居りません。普通にマンション賃貸をするのと同じく、安全管理は各自においてお願いします。このスタジオの周辺には裕福な方が住むエリアも多いですが、カムデンの街は日本の渋谷・原宿と呼ばれる遊び場所でもありますので、特に夜道などは気を抜かないようにしてください。

- 外出や就寝の際は戸締りをしっかり行ってください。特にスタジオはお一人の生活リズムにおいて在室、不在が繰り返されますので、プロに狙われやすいことになります。更にセキュリティーを高めるべく、(退去時を除いて）外出時はお部屋のドアは 2 重ロックしてください。(方法はチェックイン時に説明します)

- グラウンドフロアのマンション入り口のドアも 2 重ロックがルールです。外に出た後は鍵を使って、中に入ったときはノブを廻してロックをしてください。つまり、オートロックだけでなくて、いつも下のロックが掛かっている状況を保ってください。建物の他の住人の安全にもかかわることですので忘れずにお願いします。

- 安全管理上、滞在者以外の立ち入りは固くお断り申し上げます。滞在者はレントを払って施設を利用していますので代金を払っていない方が我々の設備を使う権利はありません。また、何かの紛失や破損が有った場合は不許可侵入者に嫌疑が掛かることになります。

  なお、このお部屋の定員は 2 名（エキストラを可）ですので、定員数までは追加滞在者の所定事項の報告と多少の割増料金にて追加することが可能です。この方法を使うことで、仮に宿泊まではしない食事などでも正規に入室することが可能になります。

- ご近所さんとはあいさつ程度以外はあまりかかわらず、迷惑を掛け無いようにだけ心がけてスッと暮

らしてください。皆さまが盗みなどの何か特別なことをするとは思っておりませんが、小さなミス（例えば、家を間違えてしまったり、ゴミの出し方を間違えてしまったり）も、それぞれの滞在期間が短い（例え 1 年の滞在でも近隣の住人に比べれば短いものになります）上では繰り返し行われてしまって大きな問題に発展してたことがあります。必要以上に話し込んで仲良くなることも避けてください。事情を知らない皆様の何気の無い会話が後々問題になることもあります。

人々は静かに暮らすことを望みますが、そうした点において、そもそも人の出入りの多い物件がご近所にあまり気持ち良く思われない可能性が有ることは、皆様のご実家の隣の家がそういう物件になってしまったことを想像すればご理解いただけると思います。その時点時点における滞在者数は最大でも 2 名ですが、それぞれの居住期間が短いうえでは、近所から見ると常に新しい顔があり、何人住んでいるのかという誤解を招きやすいのです。そして、皆さまが望む良いエリアほど、そうしたご近所の厳しい目は厳しいのです。

- 火の始末には十分に気を付けてください。ガスレンジの炎は時間帯によってとても見にくいので消し忘れに注意して下さい。クッカーのノズルは日本と違って、炎は火を付けた瞬間が最大で、回していくと小さくなっていきます。炎が小さくなる方向に回して行けば消えるという勘違いをしないように気を付けてください。

  なお、キッチンには消火器を備えていますので確認しておいてください。また、建物の扉の外ではタバコを吸えますが火の始末には気を付けてください。

- 貴重品の管理はご自身においてお願いします。フラットのドアは 2 重ロックできますし、建物のエントランスドアをシェアするのも他の 2 つのスタジオの現地住人のみとして安全と言えますが、あくまで相対的にということです。お部屋に貴重品 Box のようなものも有りませんので、スーツケースに入れて施錠するなどのご留意をお願いします。不確定な紛失等への対応や責任を負うことは出来ませんが、外部からの侵入が明らかな場合は警察へ通報するなどの対応を行うことになります。

- 鍵の管理には十分ご注意ください。万が一紛失してしまった場合は安全管理上の重大な問題になりますので至急お知らせください。故意では無いでしょうからそのこと自体は咎めませんが、事態収拾の為に 2 つの賠償方法から一つをご選択頂きます。具体的にはその折にご説明しますが、いずれにしましても必要以上の請求は致しませんし、そもそも私どもは賠償請求など望んでいません。皆様にとりましても、不必要な出費や対応、責任が生じてしまうことは快い訳はございませんので、なにとぞお気を付けください。なお、ご自身において無断で鍵のコピーを作ることは違法です。

5. 物件内の設備

スタジオ内には調理設備、食器、洗濯機、掃除用具等の設備は一通り揃っており、お荷物一つでいらしていただいて、普通の基本的な生活ができる環境が整っております。

- 家電製品は高価な物も多く、正しい使い方で、丁寧に使ってください。そこまで使い方の難解なものは置いていません。使い方が分からない時に‘なんとかなるだろう’ 的な使い方をせず、‘あれっ’ と思った時に無理やり推し進めようとせず、構造や使い方を理解してから使うようにしてください。破

損の原因が明確な場合は修理費を負担していただくことになります。(設備の使い方はチェックイン時にも一通りご説明申し上げます。)

- 調理器具は正しく丁寧にお使いください。ケトルや炊飯器の空焚きに注意してください。テフロン製品は正しくお使いください。熱いままの急激な冷却、固いスポンジで洗うなどダメです。電子レンジで光る物を調理してはいけないのは常識です。青魚の背中でも反応しますので気を付けてください。電子レンジやオーブンは、使用後、中を掃除してください。飛び散りは衛生上よくなく、そのまま使うといよいよ落ちなくなります。

少々厳しい言い方で恐縮ですが、ここは調理にチャレンジする場所ではありません。キッチンは日頃から調理に慣れている方のみご利用ください。不慣れによる機器の破損や消耗などを避けたく、ましてや、ガス漏れによる中毒や爆発、火の不始末による火事などが起こっては取り返しがつきません。

- ソファーはベッドになります。背もたれをいったん畳むように動かしてから広げます。ダブルベッドの下には収納スペースがあります。ベッド手前を持ち上げることで開きます。テーブルは伸縮できます。留め金を外してスライドさせます。いずれもそこまでの力は要りません。無理な力を加えて壊したり、手を挟でケガをしたりしないよう気を付け、ファンクションを理解してから行ってください。

- お部屋とキッチンの照明は調光式です。オンにしても電気がつかない場合はつまみを廻してみてください。クッカーフードは引き出すと電気がついてファンがまわります。引き出した状況で、電気、ファンのどちらも ON にしてください。その状態で閉めればどちらも自動的に OFF になります。

- 建物、家具、寝具、家電製品、食器や小物などを誤って破損してしまった時はきちんと申し出て下さい。状況に応じて多少のご負担をいただくこともあるかもしれませんが、必要以上の請求は致しません。何より、善意の第三者（新しい滞在者や他の滞在者）が困ってしまうことのないよう、責任としてご報告をお願いします。特に鍵の紛失は状況によっては大きな責任を伴うこととなります。

- イギリスではよく設備が壊れますし、なかなかすぐに直りません。完璧な日本と違って、エンジニアを呼ぶにしても新品を購入するにしても、しっかり段取りをしても時に有り得ないほどの時間がかかりします。お客様という立場で考えればイライラする気持ちも分かりますが、皆さまは住人です。我々が故意に壊しているわけは無く、もしかしたら皆様の使い方のミスによって壊れた可能性もあります。

弊社ハウスの設備不具合については、ご連絡を頂ければ我々において対応をします。我々は慣れていますし、保険を掛けているものもありますので、一般の方々の対応よりはるかに早い復活を見込めます。もしご自身で不動産屋さんから借りている場合ならば、復旧の対応は自分で進めていかなければ

ならないものでであるという認識のもと、協力して早く解決しよう、という姿勢でご対応いください。

なお、何事も無いことを前提とした料金設定の概念上、設備トラブルといった事情に伴うリファンドは致しかねますのでご了承ください。

6. インターネット

無料 Wi-fi 環境を整えておりますので、フラット内のどこからでも、ご自身のパソコンやスマートフォンで、インターネットへアクセスすることが可能です。なお、常設電話はありませんので、滞在中の通信手段はご自身で確保してください。

- 接続の設定はご自身で行って下さい。ネットワーク名と接続パスワードは、備え付けのインフォメーション内に記載されています。TV 台にあるルーター自体にも記載されていますし、WPS ボタンによるペアリングも可能です。

- 映像のダウンロードやビデオつき e-mail の多送信、ゲームなど、大きな通信量を伴うような使い方をしないようにしてください。こちらのサーバーは無制限の契約でも使用容量が多すぎると制限を掛けてきたりしますので、後々の滞在者の利用の妨げになります。

- イギリスも最近は、サーバーダウンはほぼなくなりました。インターネットに接続が出来ず、ご自身のデバイスの問題ではないと思われる場合は、ルーターのフリーズが考えられますのでリセットをしてみてください。リセットの方法は、ルーターの電源コードを一旦抜いて 5 秒ほど待ってから差し直すだけです。再起動が始まって数分で完了します。それでも接続できない場合はサーバーに確認してみますので、あれこれいじらずにご連絡ください。なお、特定のデバイスのみが接続できない場合はその機器の問題としてご自身でご解決ください。

- 接続に伴う故障等の責任は一切負い兼ねますので予めご了承のうえご利用ください。また、インターネット環境の提供は無料サービスですので、万が一の不通の場合は無いものとしてご了承ください。なるべく早い復旧の努力は致しますのでご協力をお願いします。また、エンジニア訪問の際は、基本的に住人においてドアを開けるなどの対応をお願いします。

7. 洗濯

洗濯機は、無料にてお使いいただくことが出来ます。ただし、洗濯機の寿命延伸のため、使用頻度は最低限でお願いします。また、洗濯用洗剤は個人で用意してください。水の性質の違いなどから、現地で購入した洗剤が相応しいです。

- 洗濯機の使い方はこのインフォメーションの巻末資料を参照ください。代表的なプログラムに絞って簡潔に記していますが、長い滞在の方など、慣れた後はご自由に他のプログラムをお使い頂いて構いません。また、洗濯機使用に伴う注意事項も記してありますので、お使いの前にご一読ください。

- お部屋内にある専用の洗濯機として、特別使用時間帯についての規定は設けておりませんが、階下には別のフラットが有ります。静かな深夜に使えば、多少のノイズや振動は伝わると思いますのでご留意ください。

- 洗濯機の故障がとても多くなっています。ヘアピンなどがモーターに絡まって排水不良をおこすことが頻繁にありますので、洗濯物を入れる前にポケット等を確認してください。また、プログラムが終了しても安全ロックが解除されるまで扉は開きません。無理に開けようとすると安全ロックが壊れて二度とスタートしなくなりますのでロックランプが消えるまでお待ちください。

- Express や Wool などのプログラムは洗濯時間が短いので重宝しますが、脱水スピン回転の弱いプログラムですので脱水が甘い状態のまま干すことは効率的ではありません。そうした短時間プログラムが終了した後、続いて高い回転のスピン（脱水）を行ったらよろしいかと思います。

- 洗い終わったものは洗濯機から直ちに取り出して干してください。そして扉を少し開けておいて下さい。洗濯機内のカビ発生の防止につながります。

- 洗濯物は、洗濯物干しラックを使って室内に干してください。洗濯物干しラックはこれまで最も壊れている備品の一つですので、ファンクションを理解して取り扱ってください。

- カーテンポール等の室内の設備にハンガーで干したり、洗濯ロープ等を掛けたりしないでください。濡れた洗濯物はそれなりに重いので落ちてしまいます。また、濡れたものを木製の家具や机の上に放置しないでください。ふやけて凸凹になってしまう場合があります。

- アイロンをかける際は、床やアイロン台の焦がし、火災に十分にご注意ください。一度アイロンを暖めたら、使用が終わって冷えるまでその場を離れないで下さい。使用後もアイロンは高温です。片付ける際は完全に冷えたことを確認してください。フロア等に焦げ跡をつけてしまった場合は修理費を賠償いただくことになります。

- 結露やカビを防止するために、洗濯物を干している最中は必ず除湿機を作動させてください。除湿機は水タンクが一杯になれば勝手に止まりますので、お出かけに際しても掛けっ放しが可能です。詳しい使い方はこのインフォメーションの巻末資料を参照ください。退室時に、時間切れで止むを得ず濡れた寝具カバーを干したままにする場合も除湿機を作動させたままにしてご退室ください。

8. バスルーム

スタジオには専用のバス・トイレ室があります。そこは最もきれいであって欲しい場所だと思いますが、一方で最も汚くなり易い場所ですので、こまめに掃除をしてきれいに保つようお願いします。

- バスルームは 24 時間使えます。他にシェアしている相手も居ませんので使用時間帯に制約はありません。ドライヤーの使用も同じく制約はありません。

- ボイラーは、スタジオ専用の最新式のコンビネーションボイラーです。24 時間給湯で、給湯能力も十分です。ただ、ガス代、水道代に跳ね返りますので、無駄遣いはお避けください。

- 節約を頭に入れていただいている上での、たまにでしたら、浴槽にお湯を溜めて頂いて構いません。ただし、もともとお湯を張ることを想定した造りではありません。階下への思わぬ水漏れが発生する可能性がありますので、お湯は少なめに、そして短時間に収めてください。

- カビが生えないよう、普段は入口の扉を開けたままにしてください。また、除湿器をちょくちょくバス室内でかけてください。除湿器は水が一杯になると勝手に止まってくれますので外出時の掛けっぱなしも可能です。

- イギリスの水は石灰分を多く含みます。浴槽や蛇口にライムスケールが溜まりやすく、硬化すると金属を使わないと落とせないくらい大変になりますので、日ごろからバス洗剤（こちらの洗剤はスケール落としが含まれています）とスポンジの硬い面を使って（蛇口や浴槽は大丈夫ですが、壁タイルとの継ぎ目のゴムシールパッキンだけ気を付けて）、力を込めて磨くようにしてください。

- トイレットペーパーは個人でご用意ください。

- イギリスの建物は、その古さ、そしてライムスケールの影響もあって往々にして排水管が詰り易い傾向にあります。キッチンシンクの食べかす、シャワーの際の髪の毛など、全ての排水口に不用物を流さないよう気を付けて下さい。掃除した際のバケツの汚水などは、それでもパイプが一番太いトイレに流します。もちろんポケットティッシュのトイレでの使用は例え 1 回でも厳禁です。

  シンク、シャワー室、トイレを含めて、排水口の水はけが悪い場合は、ひどくなりすぎる前に連絡をください。ちなみに、トイレが詰まったと思った時は、バケツ一杯の水を、便器に数回、一気に流し込んでみてください。完全に詰まり切る前であれば、パイプ自体は太いので、水圧でスッと抜けることも多いです。

9. 暖房

暖房はセントラルヒーティングです。専用の最新式コンビネーションボイラーとして暖房能力は十分です。必要な稼働期間、稼働時間、室温調整は遠隔で設定、調整をしていますが、家賃を抑えるためのコスト管理上 24 時間稼働にはしておりません。なお、節約についてご信用申し上げられるリピーター様などが長

期滞在される際については、操作方法をお伝えして稼働管理をお任せしています。

- 既定の稼働期間は、サマータイム終了日（10 月最後の週末）からサマータイム開始日（3 月最後の週末）です。ただしその前後の期間でも必要な気候状況の際には限定的な稼働を行います。稼働時間は、期間のはじめと最後は朝夕のみ、最も寒い時期（12 月～2 月）の最大稼働時間を 16～18 時間として、何段階かに分けて増減していきます。設定室温は、20～21 度辺りを目安に、気象状況やそれぞれのハウスの構造的特徴などから設定します。

- 稼働タイミングの判断、稼働時間の設定、室温の設定は、長年の経験に基づいて弊社において行います。感覚にバラツキのある個々の意見への対応はできませんのでご了承ください。ただし、客観的な見地として、その時期の気候状況やご自身の生活時間帯と設定が全く合っていないと思われる場合はご報告ください。なお、毎年の稼働開始時にはボイラーの調整をし、各ラジエターのエア抜きなど行います。ボイラーはガスを使う機器で危険を伴いますので、責任を負えない勝手な稼働操作はお控えください。

- 暖房が稼働しているのに寒く感じられる場合は、まずラジエターのコックが開いているか確認してください。左回しが開き方向、右回しが閉まり方向です。また、日頃よりラジエターの前に物を置かないようにするなどご対応下さい。そして、そもそも薄着をしていないか考えてください。

- 反対に暑いと思う場合は、窓やドアを開けて調整してください。理論的にはラジエターのダイヤルの開閉で室温調節を行えるのですが、お湯ですから閉めたところで瞬時に室温を下げられませんし、時間差がある中でその時々の良い開度を探し当てるのは難しいです。また、ライムスケールを含む水の特性上、古い硬化しているダイヤルを頻繁に回すと水漏れが起こる可能性があります。細かいラジエターコックの開閉は極力お避けていただき、基本的には窓やドアの開閉で室温調整をご対応下さい。

- スタジオのボイラーはその部屋専用ですので、本来であれば、必要時に ON、不要時は OFF、寒暖はサーモスタットで調整することが、ご本人にとっても、節約にとっても最も効率の良いものになります。それが出来ないのは、そもそもあまり立ち入ることの無いお部屋において、ずっとつけっ放し状態にされてしまったり、薄着で生活なされたりなどで、ガス代が膨大になってしまう懸念が有るからです。従って、ガス代の節約という観念をしっかり我々と共有いただいている、ご信用申し上げられるリピーター様などに対しては、操作方法をお伝えして暖房の稼働管理をお任せします。

10. 節約

お聞き及びのことと思いますが英国の物価が高騰しています。特に電気・ガス料金は過去数年で 2，3 倍というひどいものゆえ、真剣に光熱費の節約をお願いします。必要なものは使わなければなりませんが全てが家賃設定に跳ね返ることになります。ご自身で光熱費を払っているなら、消耗品を購入しているなら、という意識でご対応いただけたら、適切な程度の使用になるものと思います。

- ボイラーの設定変更はしないで下さい。変更の必要を感じた時はお尋ねください。ここはスマートガスシステムを導入していますので、全ての遠隔操作が可能なうえ、利用実績のモニターも出来ます。ヒーティングに関しては、システム会社から毎月、周辺の同様のシステムを導入しているお家との平均室温

の比較なども送られてきます。値が概ね近ければ細かくチェックはしませんが、大きくズレている場合は、主観を排除頂いた是正をお願いすることになります。もしくは証拠とともにエキストラのガス代を請求させていただくことになります。

11. 消耗品、日用品.

スタジオの滞在環境は、（中・短期でも可能な）賃貸マンションのような感じです。生活に必要な設備や備品は一通り備え、良い状態を保つように管理もしておりますが、一方で、生活に必要な消耗品は基本的にご自身でご用意いただくことになります。

短期滞在の方もおられますし、掃除をしやすくするために、また、何を買ったら良いか分からないことへの配慮から最初はある程度の消耗品は補充するようにはしております。切れてしまった後は、同様のものをご用達のうえご対応ください。個人的な消耗品は全てご自身でご用意ください。

- 補充するようにしている消耗品・日用品・・・掃除用洗剤類、掃除用具等のメンテナンス用品、ゴミ袋、食器用洗剤、ラップ類、電球、電池等。

- 各自でご用意いただく消耗品・日用品・・・食材、調味料、洗濯用洗剤、トイレットペーパー、シャンプー・リンス類、タオル類等。

- それまでの退出者が残された消耗品（トイレットペーパーや調味料など）があれば自己責任の下でお使い頂いて構いません。ただし、それらの所有権を引き継いだものとして、不要物の破棄なり、汚れているものを掃除なり、管理に責任を持って下さい。

12. 喫煙

イギリスでは禁煙法により、完全な自己の住宅以外の建物内での喫煙は全面的に禁じられており、このスタジオが入る建物内も禁煙です。建物のエントランス前での喫煙は可能ですが、マナーを持ってお願いします。

- エントランス前の喫煙においては、吸殻をポイ捨てしないことは当然ですが、臭くなりますので家の中のゴミ箱には直接捨てず、滞在中は水を入れたペットボトルを灰皿代わりにキープして、退去時に廃棄するなど対応して下さい。

- ただエントランス前の喫煙は論理的には可能なのですが、極力家を離れてからお願いします。法律的には違反ではないものの、日頃より迷惑をかけているご近所さんになるべく余計な疑念や悪印象を与えたくありません。例えば、その時うちに喫煙者が居ると知っていれば、吸い殻が落ちているだけであそこの新しい住人だろうと疑われやすい状況です。

13. 住所、郵便物

- 滞在先の住所は予約交渉時にタイミングを見計ってお伝えします。通常は予約手続き完了のメールに、住所の取り扱いに関する注意事項とともに記載します。滞在者の安全やご近所への迷惑防止のため、住所の取り扱いにはご留意をお願いします。

- 管理人のいないお部屋への突然の訪問を避けるため、滞在中の皆さまの安全やご近所さんへの迷惑防止のため、住所表示には日ごろより気を使っております。ゆえに HP 内には記載しておらず、滞在中の方、契約段階においてはお支払いを頂いた後など滞在が確実になった方へのみお伝えしております。お取り扱いにはご留意をお願いします。

- ダイレクトメール等が届き続けることの無いよう、弊社の住所を使ってのショップ等への会員登録はご勘弁ください。本人ではないので止めることもできずに困っています。連絡先として弊社の代表電話番号の登録もご勘弁ください。旅行会社からの緊急連絡などあって困っています。入国カードへは住所をご記入くださって構いませんが、弊社は何ら関与できるものではありません。

- 滞在者の郵便物には関知しませんので、利用の際の対応はご自身で行ってください。特に滞在期間以外に届くことのないようご配慮ください。基本的に保管や廻送はできません。滞在期間内であっても、ご近所さんが代行して受け取らなければならないような事態はお避け下さい。

- 郵便物のあて名は、ご自身のお名前とこの住所のみで OK です。我々の都合でつけているお部屋の名前（カムデンタウン・スタジオ）は郵便には関係ないものですので記載しないようにしてください。

- 郵便物は 1 階の建物のエントランスに投げ込まれます。他のフラットの住人を含めて、投げ込まれた郵便物に気付いた方が、階段の踊り場に設けられているフラットごとの BOX に仕分けするルールです。見かけたら率先してお願いします。どこのフラット宛か分からないものは窓枠にでも置いておけば良いでしょう。明らかなジャンクメールはゴミ袋に捨ててください。

  うちのフラット宛ての物は、一見重要性が分からないものでも無雑作に破棄せずに残しておいてください。スタッフが伺った際に対応します。中には光熱費の請求書や各種機関からのレターなどの重要な書類もありますし、過去の滞在者宛てでも保管の依頼を受けている書類の可能性もあります。

- 滞在者が長期滞在などの場合、スタッフが伺う機会が減って光熱費の請求書や至急の対応を要する letter をタイムリーに受け取れない可能性が生じます。従って、滞在が一ヶ月を超える方には、そうした letter の廻送をお願いすることになります。

廻送は至って簡単で、届いた封書の宛名に×をして、横に廻送先を記してそのまま投函するだけです。郵便局へ行く必要もなく、費用も掛かりません。手伝いをさせられているという感覚ではなく、住民税などご自身にも関わる letter を廻送しているという意識でご対応をお願いします。

14. 門限、消灯

門限も消灯時間も特に定めていませんが、イギリスの社会的通念として基本的に平日は 22 時以降、週末は 24 時以降、は静かにすることとし、例えこの時間前であっても、シェアハウスの滞在者やご近所さんの事を考えて良識的に行動してください。

15. その他

- 外出時は忘れずに鍵をご持参ください。玄関のドアはオートロックキーなので、鍵を持たずにでてしまうと入れなくなってしまいます。

- 安全の項でも記しましたが、お部屋のドアはオートロックだけでは無くて二重ロックするようにしてください。2 重ロックは帰宅時に内側からも掛けるようにしてください。そうすることで、安全強化のみならず、外出の際にドアを開けるには必ず鍵が必要になるので締め出されも無くなります。

- 室内は土足禁止です。玄関を入ったところに靴置きがありますので、備え付けのスリッパ（もしくはご持参のスリッパ）に履き替えてください。

- 滞在中はときどき窓を開けて換気をしてください。特に冬季は、窓も閉め切りがちです。暖房が効き、締め切った空間の中で洗濯物を干す状況はカビを繁殖させます。洗濯物を干していなくても、湿気を感じた際は除湿器を稼働させてください。

- 設備や備品のチェック、修繕、交換などの目的で、連絡なしにお部屋に入室させていただくことがあります。弊社のシステムにおいては、普通のホテルのようにスタッフが自由に出入りすることはありませんが、一方で設備の管理責任は住人で無くて我々が負っています。常駐管理人が居ない中で物事を効率よく進行させるためには入室が必要になる場合がございますのでご了承ください。なお、入室者は、スタッフ、もしくはスタッフ立ち会いのもとでの第三者（業者等）に限られますし、可能な場合は予めお伝えするようにします。

16. ルール違反

皆様がルールを守ってご滞在いただく限りは、私どもは基本的に干渉致しません。皆様のロンドンのお家として、ご自由にご滞在いただけたらと思います。

反対に、迷惑行為やルール違反が明確な場合は注意をさせていただきます。注意後も改善が見られない場

合は退室していただくことになります。その場合は残り期間分の返金は有りません。なお、ルール違反の判定や退室の勧告は、皆様の主観ではなく、私どもの長年の経験に基づいて客観的に行います。

17. 質問、連絡

前提として、全てご自身で生活されることを心掛けてください。お部屋の利用方法やシステム、周辺につきましては備え付けのインフォメーション、そして HP の料金表や Q&A をご確認ください。

- 設備についての報告や、延長・送迎依頼などのご契約に関するご連絡はメールでお願いします。メール担当者より、基本的に 24 時間以内にご返信申し上げます。

- 至急の対応が必要そうな故障やトラブル等、事情のある場合はお電話くださって結構です。ただし、非常事態以外は 10 時～19 時の時間内にお願いします。出られない場合はメッセージをお残しくだされば気づき次第折り返します。（勧誘電話なども多いので、メッセージが無い場合は掛け返しません）

- 余談を許さない緊急事態の場合は、弊社の指示を待つことなく、大人としての判断と行動をして下さい。英国の緊急電話は、警察、消防、救急車ともに 999 です。英語が良く分からなくても、事態を伝える単語と、住所を繰り返せば通じるはずです。

  - メール連絡先・・・info@londonapplehouse.com
  - 代表連絡番号・・・+44(0)7900-457-222
  - その他連絡先・・・契約交渉時のメールに記載されている各スタッフの連絡先
  - 警察、消防、救急車・・・999
  - 急病の相談（NHS）・・・111
  - ガス漏れの疑い・・・0800－111－999